



やあみな、わしはまもる博士じゃ。眺望は遠望峰山から左の幸田町は、自然環境に豊かな自然環境に悪影響を与えること必要じゃ。



まもる博士

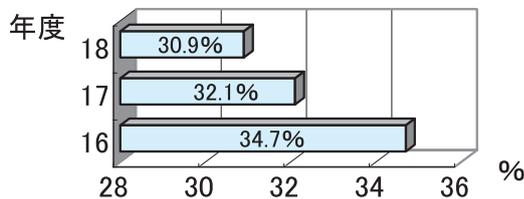
## 1

### 幸田町のごみの現状は？

幸田町の家庭ごみの種類別内訳とリサイクル率を見てみるのじゃ。

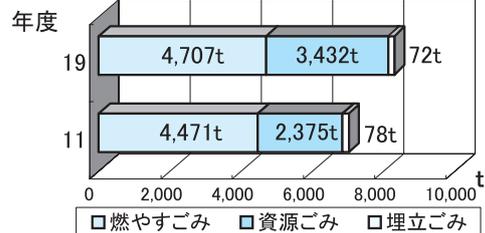


リサイクル率(集団回収量+分別収集量/ごみ総量)



リサイクル率は、平成16年度をピークに近年は低下しています。燃やすごみに混入しているきれいな紙類やプラスチック製容器包装を分別することが大切です。

家庭ごみの種類別内訳



団体による資源回収や分別収集が進み、資源ごみは10年間で約5割も増えていきます。増加傾向にある燃やすごみを削減することが課題です。



幸田町は、愛知県や全国の平均と比較して、ごみの排出量は少なく、リサイクル率は高いので優秀じゃ。しかし、目標が未達成なので、さらなる協力をお願いしたいのじゃ。



2

ごみを減らすには？

リサイクルによって資源を再利用することはよいことじゃが、一番環境にやさしいのはごみを出さないことじゃ。燃やすごみの半分を占める生ごみを減らす方法を紹介するとしよう。



食生活で生ごみ減量！

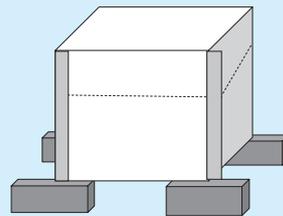
生ごみ減量の方法はいろいろあります。生活環境に合った方法で取り組んでください。

食べ残しを出さない



生ごみの約4割は食べ残しです。食事は食べきれぬ量だけ作り、余らせないようにしましょう。

生ごみをコンポストによりたい肥化する  
(作り方は7ページ参照)



段ボールで簡単にできる生ごみ削減にチャレンジしましょう。

生ごみ処理機で乾燥させる



温風で生ごみを乾燥させる生ごみ処理機を使えば、大幅に減量できます。町が補助金を交付していますので、ご利用ください。

生ごみの水切りをする



ごみ袋に入れる前に、しばらく水切りをすれば、余分な水分を取り除くことができます。



ごみが増えると、車での収集や焼却処理により二酸化炭素が発生して、地球温暖化を促進してしまうのじゃ。

# 3

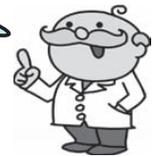
## 家庭の二酸化炭素排出量を調べよう



すずこちゃん

最近なんだか暑いよねえ…。  
夏にもものすごく暑かったり、冬でもそんなに寒くなかったりさ。  
でも、なんで最近暑くなってきたのかなあ？

それはじゃな、人々の生活が豊かになり、  
「地球上の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）濃度が増加していることが原因」  
とされているのじゃ。  
まずは、家庭での1ヶ月のCO<sub>2</sub>排出量を計算表で調べてみようではないか。

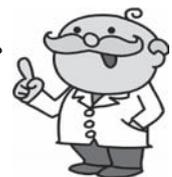


### 計算表

項目	1ヶ月使用量	単位	単位あたりCO <sub>2</sub> 排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
電気		kwh	× 0.45kg =	kg-CO <sub>2</sub>
プロパンガス		m <sup>3</sup>	× 3.0kg =	kg-CO <sub>2</sub>
都市ガス		m <sup>3</sup>	× 2.0kg =	kg-CO <sub>2</sub>
ガソリン		ℓ	× 2.3kg =	kg-CO <sub>2</sub>
軽油		ℓ	× 2.6kg =	kg-CO <sub>2</sub>
灯油		ℓ	× 2.5kg =	kg-CO <sub>2</sub>
燃やすごみ		kg	× 0.34kg =	kg-CO <sub>2</sub>
水道(上下水)		ℓ	× 0.36kg =	kg-CO <sub>2</sub>
合 計				kg-CO <sub>2</sub>

※1ヶ月の使用量に、CO<sub>2</sub>排出係数を掛けて排出量を出してください。  
※CO<sub>2</sub>排出係数は、中部電力および環境省発表のものを使用しています。

家庭からもたくさんのCO<sub>2</sub>が出されていることが分かったじゃろうか？  
地球温暖化を和らげるには、  
CO<sub>2</sub>排出量を減らす1人ひとりの小さな取り組みが大事なのじゃ！  
例えば、下に挙げたような取り組みを一人ひとりが行うことで大きな効果が生まれるのじゃよ！



### 冷房の温度を1℃高く設定する



※植物で緑のカーテンを作り直射日光を和らげると、窓辺で約10℃涼しくなります。

### 電化製品の主電源を切る



※長期間使わないときはコンセントを抜きましょう。

### 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす



※庭の水やりのほか、トイレの水に使っている人もいます。



地球温暖化、ごみの増加、生態系の破壊などの環境問題は、私たちの日々の暮らし方が大きな要因となっているのじゃ。未来の子どもたちに豊かな環境を受け継いでいくために、身近なことから環境負荷を少なくする行動を始めるのじゃ！



参考

コンポストに挑戦！

コンポストを使用すれば、生ごみが削減でき、たい肥も作れるので一石二鳥じゃよ。



《用意するもの》

段ボール箱、腐葉土5kg、米ぬか3kg、新聞紙2日分、スコップ、ガムテープ、木片4本、ネット

1. 段ボール箱を組み立てる



段ボール箱の上ふたの四隅をガムテープで止めて立てる。  
木片を箱の下に置き、箱を浮かし、通気性をよくする。



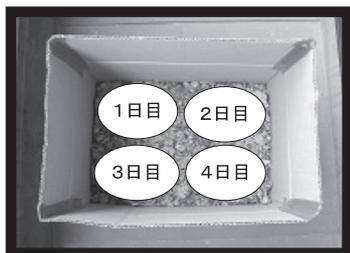
成功させるポイント

- ① 貝がらや鳥の骨は分解できないので入れない。
- ② 魚のあらは悪臭が発生するので入れない。
- ③ 発酵を促進させるため、暖かくて発酵が進む場所を管理する。

2. 腐葉土と米ぬかを入れる

新聞紙2日分を底に敷き、腐葉土5kgと米ぬか3kgを入れ、よく混ぜる。

3. 生ごみを入れ、かきまぜる



15cm程度の深さの穴を掘り、生ごみ500gを入れ、スコップで混ぜる。  
虫よけのためにネットをかぶせる。  
毎日場所を変えて生ごみを入れ、同じように混ぜる。

たい肥として使おう！

3ヶ月ぐらい続けたら、生ごみの投入をやめ、土を混ぜ、2ヶ月程度置くと、たい肥として使用できます。  
家庭菜園でぜひご利用ください。



問合せ 環境課 (内線271,273)